

横浜市特別定額給付金の電子申請を行いました

出山 基(化工会)

政府から新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急経済対策として、全国民を対象に「特別定額給付金」として一律 10 万円を支給される連絡の手紙『横浜市特別定額給付金』のご案内が 6 月 6 日夕方届きました。

毎年確定申告を電子申請していますので、「特別定額給付金」もオンライン申請で行おうと決め、7 日朝から作業に取り掛かりました。

作業は <https://app.oss.myna.go.jp/Application/search> を開き指示に従い行いました。

まず「電子署名付与の動作環境の確認」という画面が出て、

1. OS、ブラウザの種類・バージョンは自動認識され、問題なしのチェックが表示されました。(windows 10 ver.2004、Edge)
2. 「プライベートブラウズモードにする」という聞きなれない言葉は説明に従って実行しました。
3. 「マイナポータル AP のインストール」も指示に従いインストールしました。
4. 電子署名付加に必要なもの(マイナンバーカード、署名用電子証明書の暗証番号、マイナンバーカードに対応した IC カードリーダー)を用意しました。(各項目にチェックを入れる)

これで作業開始の画面が出てきました。

作業は、次の 8 Stepで行います。

Step 1 連絡先入力

Step 2 申請者用情報入力

Step 3 申請情報入力

Step 4 入力内容確認

Step 5 添付書類入力

Step 6 書類確認

Step 7 電子証明入力

Step 8 印刷・送信

最初は Edge を使い入力作業を行いました。Step 1 と Step 2 は簡単にできましたが、Step 3 では ①「マイナポータル AP のインストール」の確認②マイナンバーカードの読み取りと、③銀行口座を入力する作業を行いました。①は Edge では認識されなかったため、Chrome に切り替えたら認識されました。

「次へ」で Step 4 の画面が出てきました。入力不足の場合、赤字で注意の画面が出てくると思っていましたので、「次へ」を押しても Step 5 の画面が出てきません。あきらめて作業を中断し何気なくメールを開いたら

“「ピッタリサービス」メール送信確認の連絡”というメールが入っていました。あれ、送られたかなと思い、今日は7日(日)だったので、8日(月)朝、横浜居特別定額給付金受付センターに電話で問い合わせしました。1分10円の電話で20分間話したが、最後にオンライン申請は止めて、郵送で申請してくださいと言われたので電話を切りました。

その後作業を再開し、入力個所の見直しを行い、銀行の「支店コード」が入力できなくて入力していませんでした。良く調べると、金融機関名と本・支店名を入力すると自動的に入力されると書いてあることに気づき、何回か繰り返し作業を行ったら自動的に入力されました。

後はすらすらと進み、無事オンライン申請が完了しました。

結構面倒な作業があり、同期会の皆さんにはお勧めできません。

以上